

6月はロータリー親睦活動月間です

RI第2820地区

水海道ロータリークラブ



世界に希望を生み出そう



2023-24年度 ゴードンRマッキナリー RI会長

例会予定 6月12日 2023-24年度 委員会事業実績報告
6月19日 会長・幹事一年間を振り返って

VOL.61 No. 31 (通算No. 2723)

2024年6月 5日(水) 例会プログラム
点 鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
2023-24年度 委員会事業実績報告



写真提供者:青木正弘会員

2023-2024年度 会長 松崎隆詞

幹事 石塚利明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

6月はロータリー親睦活動月間です

例会報告 VOL.61 No.30 (No.2722) 5月22日(水) 晴れ (司会 淀名和茂彦委員長)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎地区研修・協議会報告

◎入会式

入会式

長谷川良則会員



長谷川良則と申します。21年この常総市に住んで時間が経ちました。ロータリークラブに入ることによりまして、私のところで行われております事業、それに携わる職員、お檀家さん、可愛い子どもたち、それらを守ってあげる術を教えていただけたと思いい入会を決意いたしました。以後末永く宜しくお願いいたします。

青島弘典会員



青島弘典と申します。昨年の10月に水海道に参りました。転勤族で直近は横浜におりました。その時に横浜瀬谷RCさんの地域貢献における思いや活動に関しましてお手伝いが出来ればと思って過ごしてきました。今回ご縁をいただきましたので、いろいろご指導を頂きたいと思ひます。宜しくお願い致します。

幹事報告 大澤 清副幹事

週報 なし

例会変更 なし

- ・5月29日移動例会の会費は3,000円です。
- ・戦略委員会の皆さんは、17時15分生涯学習センター集合で下見をしたいと思ひます。
- ・2024-25年度理事・役員の方は、例会終了後に第1回の理事会を開催します。

会長挨拶 北村英明副会長



本日、松崎会長がご親類の葬儀に参列のため、例会欠席となったため代理でご挨拶させていただきます。副会長の北村英明です。よろしくお願い致します。

会長からは、特に伝言は伺っておりませんが、残り少ないクラブ事業が円滑に執り行われることを強く希望されておりました。大きな事業としては、親睦委員会主催の6月6日の親睦ゴルフがございます。親睦委員会の皆さん、張り切って準備中と推察します。皆さん奮って参加されますように、よろしくお願い致します。

本日はお二人の新入会員をお迎えすることができました。長谷川良則様・青島弘典様、ご入会おめでとうございます。1日も早くロータリークラブの主旨をご理解頂き、雰囲気馴染んで頂いて、奉仕活動にご尽力されますこと、心よりお祈り申し上げます。

さて、今年度もあと1ヶ月と少となりました。松崎・石塚利明年度が有終の美を飾れますよう、委員会事業報告はじめ各種報告や次年度への引き継ぎの準備をよろしくお願い致します。

先週の例会終了後、戦略委員会が開かれ、例会場の候補地の検討がされました。こちらの報国寺開山堂はとても素晴らしい環境で申し分ないのですが、如何せん、会場の設営・例会後の片付けに大変な労力

6月はロータリー親睦活動月間です

が掛かっていることが、最大の支障となっております。

SAA委員会の皆さんのご負担、それにご協力頂いている皆様には感謝感謝ですが、長い視野で見た場合、労力・時間の軽減が必要である、との発想から出た考えです。大澤会計に生涯学習センターでヒアリング・下調べをして頂き、一つの候補に挙がっております。部屋の大きさなどのキャパシティーはじめマイナス要素が考えられますが、一度委員会メンバーで現地視察に行くことで進めております。2~3年先+αを見据えるための戦略委員会ですが、会場の問題が緊急且つ最大の課題かと思われまます。皆さんからも会場の候補地としての推薦や会場設営+片付け作業を任せられる外部業者(もちろん有料で)などありましたらドシドシ提案頂けますよう、お願いいたします。

今日は、先日日立の地で執り行われました地区研修・協議会に参加された次年度幹部・委員長の皆様の出席報告です。すでに次年度は動き出しております。地区補助金の申請も始まりつつあることと存じます。今年度がスムーズに着陸できますように、そして次年度五木田・大澤年度が無事に離陸できますよう、皆様のご協力をお願いして会長代理のごあいさつとさせていただきます。

地区研修・協議会報告

幹事部門 大澤 清次年度幹事



4月14日(日)日立シビックセンターにて地区研修・協議会が開催され、当クラブからは12名参加してまいりました。参加されました皆様大変お疲れさまでした。

当日は8時30分から登録が始まることから、早朝6時30分にマイクロバスで出発しました。

次年度幹事が仕切らねばならないと伺い、バスの手配・飲み物手配・駐車場の確認等ありましたが、失敗もありましたが大変勉強になった一日でした。

失敗談を話しますが、それは私がバスの運転手の携帯番号を聞かなかった事です。当日は4時30分に会議が終わるのでその時間には待機しているから問題ないと思っていたのですが、なんと1時間近く前に終了してしまい、もちろん待機場所にバスも来ておらず、携帯電話が分からないので会社に電話しても繋がらず非常に焦りと責任を感じました。結果的に別のドライバーさんへ電話して連絡が出来、大失態にはなりませんでしたが、今後はこの様なことの無いように努めたいと思います。

本題に入りますが、全体会議が終わり、6つの各分科会に分かれた訳ですが、私は会長幹事・地区幹事・ガバナー補佐などが参加します第一グループに参加しました。

地区の予算案やガバナー公式訪問、ガバナー事務所への報告事項・財団関係についてのお話を伺いました。

因みにガバナー公式訪問につきましては当クラブには、10月2日の予定になっております。また、現況報告につきましては、次年度から新たな事業としてクラブ・ラーニングファシリテーターが追加されたとの事ですが、私が参加しているプログラムのRLIファシリテーターの事かと想像します。

RLIファシリテーターは、リーダーシップの養成的要素が多く、話術や話の聞く力なども養われ良いプログラムでありますので、皆様方にも是非挑戦して頂ければと思います。

最後に、今回の地区研修・協議会で感じたことは、日立は遠いな！ということそして、参加者の皆様方の真剣な姿勢を見て、自分も次年度幹事の事に精進しなければと言うきっかけや気づきにもなりました。

報告としては、非常に中身の薄い話になりましたが、これで終わりにします。有難う御座いました。

6月はロータリー親睦活動月間です

米山記念奨学会部門 宮代 尚次年度米山記念奨学会委員長



次年度、米山記念奨学会委員長にを担当することになりました宮代です。

4月14日に日立シビックセンターにて地区研修・協議会が開催され、分科会に参加してきました。

本会議から分科会までの時間がとても長く、自己紹介などで時間をつなぐなど、遠方から参加する側とすると無駄を感じました。

プログラムの時間組も大切だと、瀬戸ガバナー年度の運営において考慮も必要だと勉強になりました。

さて、本題ですが米山記念奨学会委員会の分科会では、地区の活動内容についての説明、寄付金の使い道や大高年度の目標額

普通寄付 5,000円 特別寄付 20,000円 合計 25,000円

奨学生先行の手順、危機管理についてという内容での報告を受けました。

ハラスメントについては、奨学生の出身国の文化が異なるため、日本で当たり前のことがハラスメントにあたることもあり注意が必要なのかと感じました。どちらかというとカウンセラー向けの話が多かったのかなという印象です。

職業奉仕委員会 齋藤政博次年度職業奉仕委員長



大きなロータリーの研修に参加したことがなかったので、今回の目的は1つ目、職業奉仕の委員長として本年度の職業奉仕委員会の運営方針を少しでも理解すること、2つ目は来年は水海道でこの研修の設営をするという事で、1日の研修のスケジュールを把握することを目的に参加しようと思い、かなり朝早かったですがバスに乗り込みました。

本会議は特に変わったこともなく進行していました。瀬戸ガバナーノミニーとして壇上にいらっしゃるのを拝見し、改めて凄い役職に付かれたんだと思いながらみさせていただきました。

本会議終了後場所を移動しての各分科会の研修という流れでしたが、トイレ休憩をはさみゆっくりと移動して着座したにも関わらず、50分は時間が余るという状態でした。私は青木清人さんと同席させて頂いたので、その間もたくさんの事をお話させていただき勉強になりましたが、他の参加者は皆さん困惑の様子でした。タイムスケジュールは来年度に反省として記録しておこうと思いました。

さて本題の職業奉仕委員会の内容ですが委員長のお話で、ロータリーの日常こそが職業奉仕ですという事をおっしゃっていました。4つのテストの内容を考えて下さい。1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか 更にロータリーでは単なる理念ではなく、職業人として実践されるべきであるとの事でした。今年度は近年職業奉仕の実践の場における重要課題になっている「メンタルヘルス」についての理解を深める研修会を実施し、発信していく予定ですとの事でしたので、参加させていただき少しでも理解できるようになれば良いと思いました。

最後になりますが、今回の研修は非常に勉強になりました。次回奉仕プロジェクト研究会が7月20日に土浦で開催される予定です。委員長以外の参加も可能という事でしたので、ご都合合う方は是非一緒に参加出来ればと思います。以上発表とさせていただきます。ありがとうございました。

6月はロータリー親睦活動月間です

ロータリー財団委員会 石塚克己次年度ロータリー財団委員長



当日の出席者や全体像については5月8日発行の週報にて報告してあります。ただただ…会場は素晴らしい施設でうらやましい限りです。常総市・つくばみらい市ともに2000人規模の収容会場ができればなと思っていました。確か2004年の清水ガバナー年度、2014年度の藤居ガバナー年度地区大会に遠路参加した思い出があります。

全体会を終え、分科会には休憩・移動で50分間ありましたが、財団委員会グループは30分前にほぼ集合しましたので、前倒しで始め、きっちり12時45分まで行いました。

総括委員長の新井パストガバナーが次年度財団方針説明後、8委員会の委員長がそれぞれに取り組みを述べました。

- | | | |
|---------------------|----------------|------|
| ① ポリオプラスについて | ポリオプラス委員長 | 七野 悟 |
| ② ポリオプラスソサエティについて | 23-24 資金管理推進委員 | 高島章行 |
| ③ 地区補助金について | 補助金委員長 | 菊池泰正 |
| ④ グローバル補助金について | グローバル補助金委員長 | 雨宮 淳 |
| ⑤ 財団奨学金について | 奨学金・学友担当 | 田上悟史 |
| ⑥ 資金推進・PHSについて | 資金管理推進委員 | 関 康彦 |
| ⑦ ロータリー平和フェロシップについて | 平和フェロシップ委員長 | 齋藤 章 |
| ⑧ ロータリーカードについて | ロータリーカード推進委員長 | 端 敦宣 |

ディスカッションでは出席された藤居パストガバナーがロータリー財団活動のご意見番的な感じで、新井総括委員長も気を配られていました。

総じてロータリーの1丁目1番地はロータリー財団でもあり、ロータリー財団の1丁目1番地はポリオ根絶という最優先事項でもあると強調されていました。

出席委員からの質問で「海外へのポリオ根絶資金を活用するのは分かるけど、果たして日本国内でそのようなワクチンの支援はあるのですか・・・と地域の人からそう質問されました」それに対して「海外渡航者及び感染した子どもが国内で症状を発症した場合、また難病や感染症発症の場合、関係機関に助成している」新井総括委員長の答えです。

またロータリー財団については北村 仁会員が「財団月間にちなんで」、瀬戸会員・石井会員が「地区委員活動報告」と題して会員卓話をされています。ホームページ「会員卓話コーナー」でご覧になれます。次年度は「世界ポリオデー2820」が10月27日笠間で行われます。これについては7月委員会事業計画の中で報告します。

出席報告 中島成則委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
55名	31名	22名	2名	24名	100.00%

ニコニコボックス 青木正弘委員長 入金額 42,000円 累計 2,017,000円

本日入会いたしました。よろしくお願いいたします。 長谷川会員

本日新入会員となります。よろしくお願いいたします。 青島会員

松崎会長欠席のため代行を仰せつかりました。よろしくお願いいたします。 北村(英)会員

青島さん、長谷川さん、入会おめでとうございます。今後よろしくお願いいたします。カゼをひきました。

健康に留意しましょう。 五木田会員

6月はロータリー親睦活動月間です

青島さん、長谷川さんご入会ありがとうございます。ロータリークラブを楽しんで下さい。 熊谷会員
 良則先生、青島さん、入会おめでとうございます。職業のかたわらロータリーを楽しみましょう。石塚克)会員
 新会員の長谷川様、青島様、入会おめでとうございます。これから宜しくお願いします。 斎藤(広)会員
 新会員の青島さんを紹介させていただきました。今後ともよろしくお願ひいたします。 宮代会員
 皆さんこんにちは!!新入会員のお二方、今後とも末永く宜しくお願い致します。 石井会員
 長谷川良則さん、大楽寺住職を宜しくお願い致します。 白井会員
 新入会員の青島さん、長谷川さん、ようこそ。 古矢会員
 長谷川良則さん、青島さん、ご入会おめでとうございます。 武藤会員
 地区研修・協議会の報告を宜しくお願いします。 淀名和会員
 常総市チャリティーゴルフお疲れ様でした。 大澤会員
 常総チャリティーゴルフにご参加ありがとうございました。あいにくの雨となり徒歩でのプレーとなりましたが、
 皆様ホールアウトできて良かったです。特に大塚会員につきましては、参加中最年長でありながら、徒歩で
 の18ホール完走すばらしいかったです。 松坂(武)会員
 会長残り1ヶ月をきりました。ガンバリましょう。早退します。 鈴木(茂)会員
 古い自宅の改修工事が終わりました。 鈴木(勝)会員
 本日もよろしくお願ひします。 宮本会員
 新会員の青島さん、長谷川さん入会おめでとうございます。ご活躍をご期待申し上げます。 青木(正)会員
 もうすぐ梅雨ですね。貴重な5月の良い天気、楽しくお過ごし下さい。 笹生会員
 早退します。 鯉沼会員

会報委員会 斎藤広巳委員長 能勢竜司副委員長 渡邊潤子委員

IT・広報委員会だより

ロータリー情報館
 ウクライナ留学生と
 講演やゲームで交流
 水戸
 水戸ロータリークラブ
 (RC、清水洋一会長)は、
 水戸市の子ども支援と、ウ
 クライナ文化支援の事業に
 取り組んだ。
 同RCは、市と無料学習
 支援「すてっぷ」利用者へ
 の支援を行っている。社会
 的文化的体験の機会の少な
 い子どもたちが多く参加し
 ている。また3月9日には、

同市赤塚の市福祉ボランテ
 アア会館で、常磐大で学ぶ
 ウクライナの留学生を招い
 た講演会を開いた。写真。
 留学生との交流は子どもの
 社会体験や異文化交流とも
 なった。会場ではゲームを
 楽しみ、にぎやかな雰囲気
 に包まれた。



ロータリー情報館
 タイの小学生に
 ランドセル贈呈
 並開
 空間ロータリークラブ
 (RC、福見仁更会長)は
 4月17日、常陸市内の卒業
 児童から寄せられたランド
 セルを、タイ・バンコク市
 のワットパーシー小学校の
 子どもたちに贈呈した。写
 真。
 贈呈式では、ランドセル
 を子どもたちに直接手渡し
 した様子について同R



Cは「純粋無垢な笑顔に出
 会い、とても感涙深いもの
 だった」と語っている。贈
 呈までに第33500地区パ
 ストガバナーの福田光孝氏
 をはじめ、多くのロータリ
 アンの協力を得た。同RC
 は6カ年の継続事業として
 取り組む、116年生の手
 に渡すよう計画している。

6月はロータリー親睦活動月間です

新旧委員会会議 移動例会

2024年5月29日(水) 於: 糀屋

会長挨拶 松崎隆詞会長

皆様こんばんは。5月最終例会、今年度3回目夜の例会の挨拶を申し上げます。
まず先週、幹事と子ども欠席の中、会員皆様のご協力を得て例会を行えたことに感謝申し上げます。
また、新しく入られた長谷川さん、青島さん、改めて入会おめでとうございます。既会員と親睦を深め、慣れ
ていただいてロータリーを楽しんで頂きたいと思います。
先月、職業奉仕委員会の職場見学会事業が終えたことで、今年度の予定は残すところ親睦ゴルフとさよなら
例会のみとなりました。残りの事業、どちらも親睦委員会でご足労頂きますが、宜しくお願いします。
また、本日新旧委員会会議が行われます。今年度の委員長さん方々も今までの事業を記録し、スムーズに
引継ぎが出来るようお願いします。また来月は委員会ごとに事業報告をして頂きますので、会計をふくめ準備
をお願いします。
この後、懇親会もありますので、簡単ですが挨拶とさせていただきます。



第7分区 ゴルフ大会

2024年5月23日(木)



6月はロータリー親睦活動月間です

ロータリーの特別週間 Special Weeks in Rotary

「ロータリー学友参加推進週間」(Rotary Alumni Reconnect Week)

RI理事会は、10月7日を含む1週間をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。ロータリーが地元そして世界で人びとの生活を改善していることを学友たちに知ってもらうだけでなく、クラブの新会員となって、地域社会リーダーのネットワークに加わり、ひいてはロータリーに貢献してもらえることが期待されます。

「世界インターアクト週間(11月5日を含む1週間)」(World Interact Week)

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

「世界理解と平和週間(2月23日～3月1日)」(World Understanding and Peace Week)

1905年2月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日です。この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。理事会は、この2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

「世界ローターアクト週間(3月13日を含む1週間)」(World Rotaract Week)

1993年、RI理事会はRAの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。各RCには、地元のRACとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

ロータリーの友より